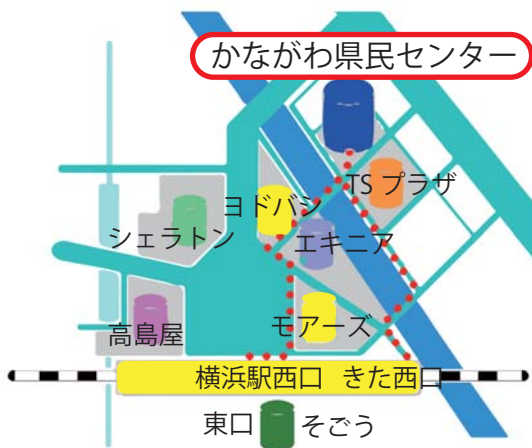


# スマートでマルチモーダルな モビリティがつくる新たな都市空間

2015年12月2日(水)  
17:00~20:00(受付 16:30~)

【定員】 先着 260名 **参加費無料**

【場所】 かながわ県民センター  
2F ホール



〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

【主催】 共進化社会システム創成拠点  
横浜国立大学 COI サテライト

九州大学では、ヒト／モノ・エネルギー・情報のモビリティ(移動・流通)の視点から“全ての人が意欲的に活動出来る持続的社會”の実現を目指すべく、産学がアンダー・ワン・ルーフで連携する、研究開発拠点(共進化社会システム創成拠点:CESS)を設立しました。

横浜国立大学は、CESSの一翼を担うサテライトとして、ヒトの移動に関する諸問題の解決に向けた交通システムと都市空間のリデザインを、“スマート&マルチモーダル・モビリティ(経済的で、環境にやさしく、誰もが使える移動手段)”という発想で進めています。

今回は、皆様にCESSの一環としての横浜国立大学COIサテライトの活動を知っていただくとともに、未来の都市や交通のあり方とそれを支える理論や技術について考えます。

## 【プログラム】

1. 開会挨拶 中村 文彦 理事・副学長  
(横浜国立大学 サテライトリーダー)
2. 基調講演
  - (1) 是久 洋一氏  
(九州大学 CESS プロジェクトリーダー)
  - (2) 中村 文彦 理事・副学長  
(横浜国立大学 サテライトリーダー)
3. 研究開発の経過報告
  - (1) 「有機ELが切り拓く未来の情報表示ディスプレイとその課題」  
安達 千波矢 教授 (九州大学)
  - (2) 「都市OS実現のための数理モデルと計算基盤」  
藤澤 克樹 教授 (九州大学)
  - (3) 「ITSの現状とCOIへの期待」  
田中 伸治 准教授 (横浜国立大学)
  - (4) 「スマート&マルチモーダル・モビリティシステムの開発」  
有吉 亮 研究員 (横浜国立大学)
  - (5) 「交通対応型ICTプラットフォームの開発」  
西岡 隆暢 研究員 (横浜国立大学)
  - (6) 「都市空間のリデザイン手法の開発」  
吉本 憲生 研究員 (横浜国立大学)
4. パネルディスカッション (フロアからの質疑応答を含む)  
「都市OSの発想によるスマート&マルチモーダルなモビリティと都市空間のリデザイン」  
ファシリテーター：中村 文彦 理事・副学長  
パネリスト： 藤澤 克樹 教授 安達 千波矢 教授 (以上、九州大学)  
佐土原 聡 教授 藤原 徹平 准教授 田中 伸治 准教授 (以上、横浜国立大学)  
コメンテーター： 小嶋 一浩 教授 (横浜国立大学)

【申込み方法】 件名に「シンポジウム参加希望」と入れて、参加を申し込まれる方全員の

① 氏名 ② 所属 ③ 連絡先(電話番号/メールアドレス)を下記の担当までお知らせ下さい。

横浜国立大学 COI サテライト シンポジウム受付担当 下出 (shimode.izumi@ynu.ac.jp)